

第5回 サービス産業×生産性研究会

学習塾としての生産性向上

～コロナへの対応と人員・アセットの活用～

英進館ホールディングス株式会社
代表取締役 筒井俊英

1 英進館の コロナへの対応

2020年3月／オンライン授業一部実施でわかったこと

**集団指導・個別指導を問わず
対面授業形式の塾に通わせる保護者の共通認識**

**「オンライン授業は低価格。
対面授業にこそ、高い授業料を支払う
価値がある」**

2020年4月の状況

緊急事態宣言、学校休校に伴い
授業は全面的オンラインでの実施に切り替え。

「オンラインなら授業料は下げるべき！」

保護者からのクレームが殺到

⇒ **授業コマ数を倍以上確保することで乗り切り**

2020年5月の状況

強制的・全面的オンライン化から1ヶ月、
ようやく保護者がオンライン授業の良さを認識。

オンライン授業のメリット

「通学時間」「早送り・巻き戻し」「繰り返し」

このままオンライン授業への全面切り替えも可能？
手応えを持った5月下旬。

2020年6月の状況

緊急事態宣言解除。対面授業再開。
オンライン形式選択可能も殆どが対面選択。
(一部の希望者のためにオンライン授業も継続)

- **両方に対応することで教師の負担増**
- **二重投資の問題**

教育現場におけるICT推進と教職員の負担の関連性

① 教師の授業負担

オンライン化が進むのは間違いないが、対面授業への根強い人気で、オンラインへの全面切り替えは難しい。

オンライン授業と対面授業を併用実施。⇒ **負担増加**

② 教師の事務負担

- テストの回収・採点、成績結果伝達
- 保護者への学習状況連絡
- 三者面談のスケジュール調整
- 行事・イベントの案内・出欠管理 etc

⇒ **負担軽減**

2

教師の余力と アセットの活用

教師の余力の活用

① 教師の本能

- ・・・空いた時間は少しでも生徒に寄り添いたい。
(生産性向上、売上増には直結しない?)

⇒ **結果として生産性向上**

(成績向上、退塾防止、顧客満足度向上に寄与)

②リメディアル教育

・・・大学生への基礎教育(主に算数分野)

リメディアル教育が必要な生徒＝小・中の理解が欠如・・・

⇒ **高校・大学の先生 < 塾教師**

※塾教師は小中学生への指導に慣れている

③学校での授業・応援

アセットの有効活用

塾の売上は**24時間中4時間**のみ(18~22時)

⇒ **20時間分の無駄な家賃負担**

18時以降、学校の校舎を借りることができれば
家賃負担はゼロ (塾の3大コスト=人件費、家賃、広告)

○学校使用料で**税込増**！

○授業料も下がり、**通いやすい料金設定**に！

自立した社会人の育成を目指す総合学習塾

